



平成26年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年12月3日

上場会社名 株式会社ストリーム
コード番号 3071

上場取引所 東証マザーズ

URL <http://www.stream-jp.com/>

代表者 (役職名)代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長

(氏名)劉 海涛

(氏名)土屋 敏

(TEL)03(6858)8189

四半期報告書提出予定日 平成25年12月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年1月期第3四半期の連結業績(平成25年2月1日~平成25年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年1月期第3四半期 | 11,327 | 35.8 | 187 | | 185 | | 163 | |
| 25年1月期第3四半期 | 17,647 | 34.6 | 520 | | 528 | | 612 | |

(注) 包括利益 26年1月期第3四半期 113百万円(%) 25年1月期第3四半期 606百万円(%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年1月期第3四半期 | 4,118 36 | |
| 25年1月期第3四半期 | 15,391 50 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年1月期第3四半期 | 3,352 | 442 | 12.9 |
| 25年1月期 | 3,034 | 554 | 17.9 |

(参考) 自己資本 26年1月期第3四半期 432百万円 25年1月期 543百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年1月期 | | 0 00 | | 0 00 | 0 00 |
| 26年1月期 | | 0 00 | | | |
| 26年1月期(予想) | | | | 0 00 | 0 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年2月1日~平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|---|------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 17,724 | 21.6 | 10 | | 14 | | 2 | | 73 89 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- 以外の会計方針の変更 : 無
- 会計上の見積りの変更 : 有
- 修正再表示 : 無

詳細は、【添付資料】5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|----------|----------|----------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年1月期3Q | 42,750 株 | 25年1月期 | 42,750 株 |
| 期末自己株式数 | 26年1月期3Q | 2,953 株 | 25年1月期 | 2,953 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 26年1月期3Q | 39,797 株 | 25年1月期3Q | 39,797 株 |

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 対処すべき課題 | 4 |
| (4) 連結業績予想に関する定性的情報 | 4 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 5 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 5 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 5 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 5 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 8 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 9 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 11 |
| (5) セグメント情報等 | 11 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 12 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成25年2月~10月)におけるわが国の経済は、政府の金融緩和策等の経済政策による円安、株高基調により輸出産業を中心に業績が穏やかに回復傾向を見せたものの、その反面、原材料等の輸入価格上昇による景気押し下げ懸念もあり、先行きの見通しは不透明な状況が続いております。

社団法人日本通信販売協会によると、平成24年度の通信販売の売上高は前年比6.3%増となり、14年連続で過去最高を更新したと発表がありました。これは、スマートフォンやタブレット端末の普及により、ネット通販の利用機会が増えたことも大きく、又、法人向け通販の市場拡大も成長に貢献したものであると思われま

す。当社が属する家電小売業界におきましては、市場環境、競合状況を含めまだ厳しい状況が予想されますが、大型テレビを中心に販売単価が回復し前年実績を上回るようになり、又、生活家電(冷蔵庫・洗濯機・エアコン)の販売も堅調に推移し、今後は家電業界全体の業績回復の兆しが期待出来るものと思われま

す。当社の業況につきましても、商品仕入改善強化により、取扱いアイテム数の増加等の効率的な販売施策の促進等が収益の回復要因となっております。

取扱商品の売上高動向としましては、前年同四半期比で家電(前年同四半期比45.5%減)、パソコン(前年同四半期比85.3%減)、周辺機器・デジタルカメラ(前年同四半期比18.7%減)と主要販売商品群の厳しい状況が続いております。その中で、掃除機(前年同四半期比9.4%増)、業務ソフト等(前年同四半期比49.2%増)、デジタルカメラ周辺機器(前年同四半期比62.5%増)、PC用ディスプレイ(前年同四半期比57.4%増)、国内メーカー腕時計(前年同四半期比9.3%増)等は堅調に推移いたしました。

費用面につきましては、売上減少に伴う物流費用や支払手数料の減少により前年同四半期比25.0%の減少となりました。

その結果、インターネット通販事業における売上高は9,948百万円(前年同四半期比39.0%減)、営業損失245百万円(前年同四半期は489百万円の営業損失)となりました。

インターネット通販事業の売上・来店客数推移

| | 売上高(百万円) | 営業損益(百万円) | 来客数(千人) | 受注件数(千件) | 会員数(千人) |
|--------------|----------|-----------|---------|----------|---------|
| 当第3四半期連結累計期間 | 9,948 | 245 | 13,105 | 482 | 7,248 |
| 前第3四半期連結累計期間 | 16,295 | 489 | 19,273 | 741 | 6,691 |

(百万円)

| | 家電 | パソコン | 周辺/デジカメ | その他 | 合計 |
|--------------|-------|-------|---------|-------|--------|
| 当第3四半期連結累計期間 | 4,515 | 258 | 2,917 | 2,256 | 9,948 |
| 前第3四半期連結累計期間 | 8,288 | 1,756 | 3,586 | 2,664 | 16,295 |

当該数値は、独立監査人による四半期レビューを受けておりません。

会員数は顧客情報を登録頂いている顧客数の累計です。

当第3四半期連結会計期間より、来客数は集客精度の向上を図るため集計方法を変更しております。同様に前第3四半期連結累計期間についても再集計をしております。

その他事業につきましては、自動車関連の塗料需要が増加傾向にあり前年同四半期比2.0%増となり、食品部門についてもトレハロース及びその他の商品添加剤も安定した受注があり前年同四半期比17.8%増となりました。太陽光関連の部材販売につきましては、欧州経済の不調が続き前年同四半期比38.9%減となりました。その結果、その他事業における売上高は1,379百万円（前年同四半期比2.1%増）、営業利益57百万円（前年同四半期は31百万円の営業損失）となりました。なお、当該事業における業績は、為替換算による影響を含んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,327百万円（前年同四半期比35.8%減）、営業損失187百万円（前年同四半期は520百万円の営業損失）、経常損失185百万円（前年同四半期は528百万円の経常損失）となりました。また、出資金売却益118百万円を特別利益に計上するとともに、投資有価証券評価損21百万円、解約違約金29百万円及び過年度関税47百万円を特別損失に計上したこと等により、四半期純損失163百万円（前年同四半期は612百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ317百万円増加し、3,352百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金353百万円増加、商品275百万円増加、長期未収入金235百万円減少によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ429百万円増加し、2,909百万円となりました。これは主に、買掛金855百万円増加、短期借入金241百万円減少、1年内返済予定の長期借入金71百万円減少、長期借入金67百万円減少によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ112百万円減少し、442百万円となりました。これは主に、四半期純損失163百万円の計上によるものであります。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ22百万円減少し、183百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、378百万円(前年同四半期は412百万円増加)となりました。収入の主な内訳は、仕入債務の増加額798百万円、長期未収入金の減少額235百万円であり、支出の主な内訳は、税金等調整前四半期純損失166百万円、売上債権の増加額246百万円、たな卸資産の増加額234百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果増加した資金は、82百万円(前年同四半期は117百万円使用)となりました。収入の主な内訳は、出資金の売却による収入152百万円であり、支出の主な内訳は、無形固定資産の取得による支出66百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、430百万円(前年同四半期は301百万円使用)となりました。支出の主な内訳は、短期借入金の純減額282百万円、長期借入金の返済による支出139百万円によるものであります。

(3) 対処すべき課題

当社グループは、当第3四半期連結累計期間において187百万円の営業損失を計上しており、前々連結会計年度において3百万円の営業損失、前連結会計年度においても1,054百万円の営業損失を計上しております。当該状況は、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況と捉えております。

このような事象又は状況に対する具体的な取り組みについては、株式会社ヤマダ電機の子会社である株式会社ベスト電器からの商品仕入拡充による販売力強化や販売強化カテゴリの選別による事業リソースの集中と効率的運用、不採算商品の販売価格の見直しによる収益改善、ECサイトの充実(品揃え・サービス・利便性)を実施し、収益の確保を図ってまいります。

更に、役員報酬・人件費の削減、その他販売管理費の継続的な削減を行っており、また、財務基盤の強化と安定に向けた検討も進めております。

これらの対応策を実施することにより、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

(4) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点での通期業績予想は、平成25年8月29日付で開示いたしました「特別損益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の業績予想から変更はありません。

なお、今後、業績予想の修正の必要性が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第2四半期連結会計期間より、平成25年5月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年1月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 205,918 | 183,697 |
| 受取手形及び売掛金 | 521,715 | 874,909 |
| 商品 | 861,139 | 1,136,575 |
| その他 | 92,541 | 152,428 |
| 貸倒引当金 | 7,647 | 6,549 |
| 流動資産合計 | 1,673,666 | 2,341,060 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 1,496 | 643 |
| 車両運搬具(純額) | 11,253 | 9,112 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 67,633 | 45,531 |
| 有形固定資産合計 | 80,382 | 55,287 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 361,987 | 325,516 |
| その他 | 10,428 | 13,756 |
| 無形固定資産合計 | 372,415 | 339,273 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 63,126 | 79,357 |
| 出資金 | 42,074 | 150 |
| 差入保証金 | 355,302 | 304,883 |
| 長期未収入金 | 572,906 | 337,695 |
| その他 | 71,929 | 69,388 |
| 貸倒引当金 | 196,818 | 174,325 |
| 投資その他の資産合計 | 908,520 | 617,148 |
| 固定資産合計 | 1,361,318 | 1,011,709 |
| 資産合計 | 3,034,985 | 3,352,770 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 897,594 | 1,752,719 |
| 短期借入金 | 898,468 | 657,052 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 185,000 | 113,500 |
| 未払金 | 128,712 | 132,566 |
| 未払法人税等 | 5,672 | 4,271 |
| 繰延税金負債 | - | 2,508 |
| 賞与引当金 | 5,413 | 6,036 |
| ポイント引当金 | 2,347 | 418 |
| その他 | 112,225 | 75,648 |
| 流動負債合計 | 2,235,433 | 2,744,723 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 67,700 | - |
| 繰延税金負債 | 5,598 | 10,352 |
| その他 | 171,337 | 154,920 |
| 固定負債合計 | 244,635 | 165,272 |
| 負債合計 | 2,480,069 | 2,909,996 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年1月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 619,625 | 619,625 |
| 資本剰余金 | 559,625 | 559,625 |
| 利益剰余金 | 454,007 | 617,906 |
| 自己株式 | 182,230 | 182,230 |
| 株主資本合計 | 543,011 | 379,113 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 15,077 | 23,059 |
| 為替換算調整勘定 | 15,576 | 30,205 |
| その他の包括利益累計額合計 | 499 | 53,265 |
| 新株予約権 | 5,842 | 7,379 |
| 少数株主持分 | 5,562 | 3,016 |
| 純資産合計 | 554,915 | 442,774 |
| 負債純資産合計 | 3,034,985 | 3,352,770 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日) |
|--------------------|--|--|
| 売上高 | 17,647,132 | 11,327,191 |
| 売上原価 | 16,061,548 | 9,935,325 |
| 売上総利益 | 1,585,584 | 1,391,865 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,106,445 | 1,579,469 |
| 営業損失() | 520,861 | 187,603 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 291 | 195 |
| 受取配当金 | 8,459 | 19,507 |
| 為替差益 | - | 10,433 |
| 投資有価証券売却益 | 18,871 | - |
| その他 | 4,182 | 1,265 |
| 営業外収益合計 | 31,804 | 31,402 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 31,975 | 16,782 |
| 為替差損 | 7,091 | - |
| 租税公課 | - | 12,828 |
| その他 | 229 | - |
| 営業外費用合計 | 39,296 | 29,610 |
| 経常損失() | 528,353 | 185,812 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | - | 492 |
| 出資金売却益 | - | 118,882 |
| 特別利益合計 | - | 119,374 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 355 | 21,474 |
| 減損損失 | - | 1,775 |
| 物流拠点移転費用 | 23,743 | - |
| 過年度決算訂正関連費用 | 61,335 | - |
| 課徴金 | 6,000 | - |
| 解約違約金 | - | 29,442 |
| 過年度関税 | - | 47,192 |
| 特別損失合計 | 91,434 | 99,884 |
| 税金等調整前四半期純損失() | 619,787 | 166,322 |
| 法人税等 | 5,799 | 122 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失() | 613,988 | 166,444 |
| 少数株主損失() | 1,452 | 2,546 |
| 四半期純損失() | 612,535 | 163,898 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日) |
|--------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純損失() | 613,988 | 166,444 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 13,169 | 38,137 |
| 為替換算調整勘定 | 21,139 | 14,628 |
| その他の包括利益合計 | 7,969 | 52,765 |
| 四半期包括利益 | 606,018 | 113,679 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 604,566 | 111,132 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 1,452 | 2,546 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失() | 619,787 | 166,322 |
| 減価償却費 | 127,508 | 125,767 |
| のれん償却額 | 50,203 | - |
| 減損損失 | - | 1,775 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 394 | 23,591 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 6,880 | 52 |
| ポイント引当金の増減額(は減少) | 2,216 | 1,928 |
| 受取利息及び受取配当金 | 8,750 | 19,702 |
| 支払利息 | 31,975 | 16,782 |
| 為替差損益(は益) | - | 4,339 |
| 固定資産除売却損益(は益) | - | 492 |
| 出資金売却益 | - | 118,882 |
| 投資有価証券評価損益(は益) | - | 21,474 |
| 解約違約金 | - | 29,442 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 469,844 | 246,963 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 551,236 | 234,715 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 133,976 | 798,518 |
| 長期未収入金の増減額(は増加) | - | 235,211 |
| その他 | 78,020 | 41,226 |
| 小計 | 536,782 | 379,540 |
| 利息及び配当金の受取額 | 8,762 | 19,702 |
| 利息の支払額 | 32,043 | 16,767 |
| 法人税等の支払額 | 101,352 | 4,195 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 412,149 | 378,279 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 6,029 | 1,456 |
| 有形固定資産の売却による収入 | - | 725 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 87,610 | 66,932 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 4,674 | - |
| 投資有価証券の売却による収入 | 41,971 | - |
| 出資金の売却による収入 | - | 152,709 |
| 差入保証金の差入による支出 | 75,258 | 643 |
| その他 | 14,429 | 2,352 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 117,171 | 82,048 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(は減少) | 92,387 | 282,918 |
| 長期借入金の返済による支出 | 139,200 | 139,200 |
| 社債の償還による支出 | 61,250 | - |
| 配当金の支払額 | 99 | 160 |
| その他 | 8,193 | 8,408 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 301,130 | 430,687 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 747 | 51,861 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 5,404 | 22,220 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 366,765 | 205,918 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 361,361 | 183,697 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結損益計算書計上額 |
|-------------------|-------------|-----------|------------|-----|---------------|
| | インターネット通販事業 | その他事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 16,295,976 | 1,351,155 | 17,647,132 | | 17,647,132 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | | | | | |
| 計 | 16,295,976 | 1,351,155 | 17,647,132 | | 17,647,132 |
| セグメント損失() | 489,651 | 31,209 | 520,861 | | 520,861 |

(注)セグメント損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失()と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結損益計算書計上額 |
|-------------------|-------------|-----------|------------|-----|---------------|
| | インターネット通販事業 | その他事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,948,118 | 1,379,072 | 11,327,191 | | 11,327,191 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | | | | | |
| 計 | 9,948,118 | 1,379,072 | 11,327,191 | | 11,327,191 |
| セグメント利益又は損失() | 245,550 | 57,946 | 187,603 | | 187,603 |

(注)セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失()と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失はありません。また、のれん等に関する情報について該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間において、163,898千円の四半期純損失を計上したため、株主資本が前連結会計年度末に比べ同額減少し、379,113千円となりました。